

一般質問

■先般の大寒波による凍結・漏水・断水の対応について
■七尾市の文化財の活用について
点でなく集積のメリットを活かせ！

質 岐山・南大吞・北大吞地区の断水実施は様々な要因が重なったものと考えるが、その要因をどのように捉えているのか伺う。

七尾市には文化財が集積している。これらを個別の点ではなく、七尾市全体で面として捉え、ストーリー性も考えた市内のあらゆる文化財を連携させて活用することも大変重要だ。文化財を教育面や観光面でのように活用してきたのか。また、文化財の集積を活用してのさらなる交流人口拡大のための方策を伺う。

答 10年に一度とも言われる寒波で多くの宅内の給水管が凍結により破損し、寒気が緩んだ26日以降にその箇所から一気に漏水が始まったと思われる、この漏水が原因ではないかと考えている。

令和5年度から市内8文化施設の入館料を高校生以下を無料とする。また、いしかわ百万石文化祭2023を契機に、市内の文化施設だけでなく、史跡などにも多くの方々に訪れてもらえるように、観光施設と連携したPRを行い、文化財を活用した交流事業の拡大につなげていきたい。

＜七尾市の文化財の活用方法と期待する効果＞

現地ガイドや出前講座	→ 地域の歴史や文化財に親しむ
和倉温泉お祭り会館での七尾四大祭りの体験	→ 祭礼当日に再度七尾市を来訪
小中学校での史跡見学や長谷川等伯の作品に触れる	→ 子供たちのふるさと愛の醸成

※R4から実施



和田内 和美 議員 (無党派)



和倉温泉お祭り会館

一般質問

■性的マイノリティに対する本市の考え方と対応について

誰もが平等に多様性を認め、互いを受け入れる環境を！

質 性的マイノリティの当事者が差別を受けることなく、誰もが平等に多様性を認め、互いを受け入れる環境をつくっていくことが大切だと考えるが、パートナーシップ宣誓制度についての研究や職員への研修について現状を伺う。

また、パートナーシップ宣誓制度の導入をどのように考えているのか伺う。

答 県内の先進自治体の制度導入までのプロセスを伺うと、やはり性的マイノリティについての理解を深めることが、大変重要である。このことから、職員向けの研修を実施していた。本市においては、担当課の職員は、研修会に参加し知識を深めているが、一般の職員向けの研修は行なっていない状況である。まずは、職員に対する研修を開催し、性的マイノリティについての理解を深めていきたいと考えている。

また、パートナーシップ宣誓制度の導入については、国の動向や石川県が本年9月の議会で制定を予定している条例の内容などを踏まえた上で検討したいと考えている。



江曾 ゆかり 議員 (無党派)



一般質問

■学校の働き方改革について
**教職員の業務をサポートする
人員の確保を！**

質 学校における働き方改革を実効性あるものとするためには、教職員の労働時間の把握および文科省が学校以外が担うべき業務としているものを他に移行する必要があると思うが、現状を伺う。

また、教職員の業務をサポートする人員の確保も必要である。人員配置の絶対数が足りていないと思うが、どのように考えているのか伺う。

答 昨年度、年度途中から統合型校務支援システムを導入して、これを用いて勤務時間の把握を的確に行っている。登下校に関する対応、放課後から夜間などにおける対応等はおおむね学校以外が担っているところである。また、児童生徒の学校給食に係る徴収管理は、来年度から原則学校以外が行うことになる。

教職員の業務をサポートする人員の確保については、今後も拡充に努めていく必要があると考えている。その中で、特別支援教育支援員を優先順位の1番目とし、スクールサポートスタッフ、図書館司書、部活動指導員の順に人員数の拡充を進めていきたい。



山添 和良 議員 (無党派)

